



# こくたか連携だより

1月号

第120号  
2017年発行

〒370-0829 群馬県高崎市高松町36

代表 (TEL) 027-322-5901

地域医療支援・連携センター (TEL) 027-322-5835

(FAX) 027-322-5925



ウメ

(1月～3月)

花言葉：高潔、忠実、忍耐

## 【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

## 【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

## 【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

## 【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

## 目次

● 新年のごあいさつ	2
● 第3回地域連携症例検討会	3
● 市民健康医学講座	4
● 緩和ケアニュース	5
● 栄養だより	6
● 臨床検査科だより	7
● 眼形成眼窩外科	8～11
● セカンドオピニオン	12～13
● 外来診療担当表	14～15
● 院長室だより/行事などのお知らせ	16

# 新年のご挨拶



地域医療支援・連携センター  
センター長 佐藤 正通

新年明けましておめでとうございます。  
今年も、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年は高崎総合医療センターをご利用頂き、誠にありがとうございました。この数年来、紹介患者件数におきましては、年間概ね1000件の伸びを示しており、地域の先生方から、そして住民の方々からの当院への期待を強く感じている次第でございます。またこのような状況に対応するべく、いつ何時でも、またいかなる状況であっても診療応需可能な淀みのない体制造りに、地域医療機関の皆様と共に取り組んで参りました。

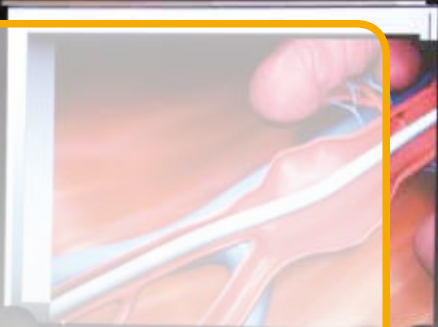
旧年中の地域医療支援・連携センターの活動と致しましては、診療部門を中心に全診療域を対象とした、地域連携症例検討会を定期的に開催し、ご紹介頂きました事例についての臨床検討と報告、また当院での高度医療機器を用いた検査・先進治療の紹介などを地域医療機関の医師の方々にご参加頂き、開始する運びとなりました。新年度においても高崎総合医療センター医師総出で取り組んで参りたく考えております。2016年は診療報酬改定の年でもあり、この度の改訂により高く評価された退院支援につきましては、各部門と協力して、医療機関全体の目標に掲げ、特に力を入れて取り組んで参りました。具体的には看護部門と連携センターとの協働により、退院支援の重要性について全職員の認識を高めるべく、退院支援チーム会へ事例検討を取り入れ、多職種ごとに具体的な支援の内容について検討を重ねております。退院支援につきましては当院を利用される全入院患者について実施することを目的とし、院内退院支援クリティカルパスを構築し、現在、運用間近の段階まで進捗しております。またご紹介頂きました利用者が当院から、医療機関へ転院もしくは、施設へ転所する場合、さらには在宅での

継続的な医療・介護連携の充実、質を担保した連携診療を目的とし、高崎・安中地域連携実務者会議や各地域連携パス病院間会議を通じて、当院からの紹介事例についての、連携に纏わる問題点のフィードバックや提言、その後の経過についての確認を継続的に「高崎トレイス」と称して、地域内32医療機関および附属施設等と共に継続して参りました。受付事務部門では平日予約受付時間の延長を行い、また院内案内やがん相談、診療に関わる相談、経済的負担についての相談等の充実を目指し、相談部門、事務部門総出で取り組んでおります。

高崎総合医療センターにおきましては、既に新病棟建築に向け、立体駐車場の建築が開始となっております。新病棟完成までにはさらに1年半におよぶ時間が必要と推定されております。この間であっても、当院を受診される方々には安全・安心、そして不便なく当院をご利用頂けますよう、病院全体を以て対応して参ります。2017年であっても、地域医療支援・連携センターでは、先に示しました事業の継続を以て、当院での、そして地域での地域医療連携そのものの安定性を獲得するべく取り組んで参ります。これら診療における質の担保と医療水準の安定化や均質化は、地域にお住まいの方々への安心、そして高崎・安中地域のみならず群馬県内において、医療を利用される方々の安全に繋がるものと信じております。今年も高崎総合医療センター、地域医療支援・連携センターは、地域の皆様と共に、たゆまない努力を継続して参る所存にございます。今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

# 第3回

# 地域連携 症例検討会



## 循環器症例検討会



循環器内科部長 広井 知歳

循環器疾患における地域連携症例検討会にご参加頂き誠にありがとうございました。また、日頃多くの症例を御紹介頂き、重ねて御礼申し上げます。当日、循環器内科からは、虚血性心疾患、不整脈、末梢血管疾患のそれぞれについて、村田医師、太田医師、小林医師より簡単なレクチャーを含めた症例報告をさせて頂きました。緊急症例や複雑病変での冠動脈カテーテル治療、心房細動などへのカテーテル焼灼術、慢性閉塞病変や重症下肢虚血に対する末梢血管治療、いずれも当科が力をいれている分野についての診療の実際が御紹介できたのではないかと考えております。当科では“エビデンスに基づいた、先端医療をより身近に”をモットーとし、地域の先生方とこれからも密に連携をとっていきたいと思っております。今後とも当センター循環器内科を何卒宜しくお願いいたします。



心臓血管外科医長 小谷野 哲也

心臓血管外科からステントグラフトを用いた腹部大動脈瘤治療症例を提示させていただきました。ご存知のように開腹術にくらべ、患者さんに対する侵襲が少ないので、全例に対して施行できればいいのですが、実際には形状的に不可能な例もあり開腹術を行わなければならない症例も2割ほどいらっしゃいます。また、ステントグラフトを用いた治療では侵襲自体は少ないのですが、壁在血栓が剥がれ落ち腹部分枝を塞栓させてしまう shower emboli という致命的な合併症もあります。これからもよく適応を見極めて施行していきたいと考えております。患者さんは高齢な方が多く別の機会でもMRIを施行することもあると思われそうですが、ステント自体の材質は主にステンレスかナイチノールであり、現在使用しているものはMRI施行可能です。最後になりましたが、お忙しい中たくさんの先生方にご出席いただきありがとうございました。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



# てんかんと 正しく知ろう！



神経内科医師 柴田 真

日本では100万人もの患者がいると言われている「てんかん」。およそ100人に1人がてんかんを発症すると考えられており、決して珍しい病気ではありません。子供から高齢者まで、脳を持っている方なら誰でもいつでも、てんかんを発症する可能性があります。

てんかんは発作を繰り返す慢性的な脳の障害で、脳が過剰な興奮状態になることでさまざまな症状（てんかん発作）を引き起こします。脳の一部分が興奮すれば小さな発作、脳の全体が興奮すれば大きな発作（全身性の痙攣発作など）が起こります。てんかんの主な原因として脳卒中、認知症、頭部外傷などが挙げられます。ただし、明らかな原因が分からない例も多数存在します。てんかんは子供の病気と思われがちですが、高齢で発症する例も非常に多く、高齢者のてんかんはしばしば認知症に間違えられます。

てんかんの診断は専門医でも非常に難しいケースがあります。それは脳波検査、頭の画像検査（MRIなど）で必ずしも異常が発見されるとは限らないからです。また、精神的ストレスでも痙攣発作を起こしてしまうことがあります。診断が難しい例では、積極的に色々な医師の意見を聴いてみるのが重要です。

てんかんの治療は主に飲み薬（抗てんかん薬）で行います。近年はレベチラセタムやラモトリギンなどの新規抗てんかん薬が日本でも使用することが可能となり、てんかん診療の幅が非常に広がりました。飲み薬に反応しないてんかんでは外科的治療を検討することも重要ですが、そもそも診断がてんかんで本当に正しいのかどうかを見直す必要があります。

てんかん患者さんも安全な妊娠、出産は可能です。胎児に影響が出にくい薬が使えるようになりました。運転は2年間発作がなければ再開は可能であり、一般ドライバーと事故の発症率はほとんど変わりません。てんかんの誤解と偏見を無くすためには、まずてんかんに対する正しい知識が必要です。

# 緩和ケアニュース



がん専門看護師 櫻井 史子

はじめまして。平成27年4月より高崎総合医療センターで勤務させていただいております、がん看護専門看護師の櫻井史子と申します。群馬県出身で、看護学校卒業後は、看護師として都内の病院に勤務しておりました。その中でがん患者さんやご家族と関わり、「がん看護」についてもっと勉強したいと思い千葉大学大学院へ進学しました。そして現在は、当院の緩和ケアチームの看護師として働いております。

「専門看護師」とは、患者さんやご家族に対し、より専門的な看護を行うための知識と技術を深めた看護師のことです。看護師として5年以上の実践経験を持ち、なお看護系の大学院で修士課程を修了し、試験に合格することで取得できる資格です。この資格は、日本看護協会が認める資格であり、「がん看護」以外にも「老人看護」、「小児看護」など11分野があります。

「がん専門看護師」は、サブスペシャリティとして各々が自分の得意分野をもっています。私の場合は、「補完代替療法」です。「補完代替療法」とは、がんの治療の目的で通常行われている医療を補ったり、その代わりに行う医療のことです。具体的には、健康食品、サプリメント、鍼・灸などです。きっかけとなったのは、私が新人看護師

だった頃に出会ったある患者さんとの何気ない会話からでした。その患者さんは、化学療法を行いながら独自に補完代替療法を行っており、補完代替療法に対し「わらにもすがる思いだよ。でも、先生にはなかなか相談できないよ。」というお話をされていました。そこで大学院では、補完代替療法を取り入れたがん患者と家族の体験について研究を行いました。日本における約50%のがん患者さんが、補完代替療法を取り入れているというデータもあります。このような現状がありながら、補完代替医療について医療者となかなか話ができないという課題もありました。そのため先日、当院において院内外の医療者に向けて、「がん患者さんの心とからだのケア～補完・代替療法って何？～」という講演会を開催しました。参加者に補完代替療法について知ってもらうだけでなく、呼吸法などを一緒に体験して頂きました。参加者からは、「補完代替療法について改めて知る機会となった。呼吸法などを日々の看護でも使ってみたい。」という声を頂きました。

日常生活のこと、こころと身体のつらさなど、なにか困ったことがあれば、いつでもお声をかけていただきたいと思います。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

## 冷え症対策



### 冷え症とは…

手足の先などの四肢末端に冷えているような感覚が自覚される状態のことです。血液の流れ（循環）が悪いため、肌荒れむくみ、胃腸の不調、生理不順などの症状がみられることもあります。要因は不規則な食生活（食事の偏り）や生活習慣、運動不足などがあります。

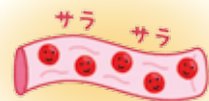
## 冷え症対策に効果のある栄養素



### ビタミンE

毛細血管を拡張することで血流をよくする効果があります。また血流をよくすることで肌荒れの予防にもなります。

食材：アーモンド、ひまわり油、すじこ



### ビタミンB群 (B1, B2, B6)

糖質、タンパク質、脂質をエネルギーに変換するときに必要なためです。そのため不足すると代謝の働きが弱くなります。

食材：レバー、あさり、うなぎ、マグロ、豚肉



### 鉄分

全身に酸素を運搬するヘモグロビンの生成に必要です。そのため不足すると代謝の働きが弱くなります。ビタミンCと一緒に摂取することで吸収が促進されます。

鉄分を多く含む食材：レバー、あさり、小松菜、納豆

ビタミンCを多く含む食材：赤・黄ピーマン、アセロラ、パセリ、レモン、キウイフルーツ

冷え症は血液の循環代謝の働きが弱くなることが考えられるため、代謝改善に効果のある栄養素をバランスよく摂取することと他にも体を冷やす冷たいものの食べ過ぎ、朝食を欠食するなどの食習慣と運動不足などの生活習慣を見直し寒い時期を乗り越えましょう。

※治療による食事療法を行っている方は医師・栄養士に相談しましょう。

# 臨床検査科 だより

Vol.4

## 検査の種類

(生理検査：音で画像を描出する検査  
～超音波検査)

前回に引き続き、今回も生理検査の項目のひとつである超音波検査（エコー検査）について解説いたします。超音波検査というと、女性は産科で行われる超音波検査、つまり胎児の成長を確認する検査としてご存じの方も多数おられることと思います。そんな超音波検査について今回は「原理」「画像描出と対象臓器」について解説いたします。

超音波で検査したお腹の赤ちゃん ➡



### ◆原理

その項目名称からも判ると思いますが、超音波を利用しています。音ですから人体には一部の臓器を除きほとんど害が無い検査とされています。音の高低は周波数（1秒間で音の波がいくつあるか、1Hzは1秒で波がひとつ）によりますが、人が聞き取ることができる周波数は20Hz（低音）から20,000Hz（高音）までとされています。超音波とは、この周波数が20,000Hz以上（人が聞き取ることが出来ない）の高い周波数の音のことをいいます。現在の臨床検査で用いる超音波の周波数は、主に2MHz（ $2 \times 10^6$  Hz）から22MHzを用いています。超音波診断装置のプロブ（探触子）という部品から音波をたくさん出して、体から反射してきた（戻ってきた）**音を利用して画像を描きます。**



### ◆画像描出と対象臓器

画像描出について、音が体内の組織を伝わっていくと、体内の組織に当たり音は反射します（山びこ現象）。この反射の強さ（音響インピーダンス）は、組織により異なり画像の輝度（明度）の違いとなり、それは組織や臓器の形として描出します。また、超音波は組織の違いによって伝わる速度が異なり、水（伝わる速度：約1500m/sec）や脂肪、筋肉では良く伝わり、空気（伝わる速度：約340m/sec）があると伝わりが悪くなります。また、骨はその表面で超音波がほとんど反射してしまい、その下の臓器に超音波が届きません。このようなことから空気や骨がある部分は苦手な検査ですが、それ以外の腹部（上・下腹部）、心臓、乳腺、甲状腺、血管など様々な臓器が検査対象となっております。さらに今では検査装置の技術革新により関節や神経などさらに細かな臓器や組織まで検査可能となり検査領域が広がり、また検査した画質も向上しています。



腹部超音波検査  
(主に肝臓、胆嚢、膵臓、脾臓、腎臓を観ます。)

次回は「画像の解像度」「音の入出力」について説明いたします。



# 眼形成眼窩外科の ご紹介

独立行政法人 国立病院機構 高崎総合医療センター  
眼形成眼窩外科 笠井 健一郎

## 1. 眼形成眼窩外科について

眼形成眼窩外科は、眼瞼および結膜、眼窩、涙道などの外眼部を主として扱う診療科です。

当科の存在は、聖隷浜松病院眼形成眼窩外科で部長を勤められた中村泰久医師および嘉島信忠医師の永年にわたるたゆまない努力による賜物であります。

この領域は、眼科および形成外科、耳鼻咽喉科、脳神経外科、口腔外科などとの境界領域ですが、この分野を専門とする施設は全国にも少ないのが現状です。

当科の最大の特徴は眼科専門医が視機能を考慮して診療を行うことと言えます。

簡単に言えば、眼科は眼球自体を扱い、眼形成眼窩外科は眼球の外を扱います。

## 2. 対象疾患（病気）について

眼 瞼		結 膜	眼 球	眼 窩	涙 道
眼瞼下垂症	下眼瞼内反症	結膜弛緩症 翼状片 結膜腫瘍	無眼球症 小眼球症 眼球瘻	眼窩骨折 眼窩腫瘍 甲状腺眼症	涙道閉塞症 涙嚢炎 涙小管断裂
上眼瞼皮膚弛緩症	下眼瞼外反症				
睫毛乱生症	兔眼症				
睫毛内反症	眼瞼裂傷 眼瞼腫瘍				

## 3. 週間スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	<b>手術</b> (局所麻酔/全身麻酔)	<b>手術</b> (全身麻酔)	初診・再診	<b>手術</b> (局所麻酔)	初診・再診
午後	<b>手術</b> (局所麻酔)	<b>手術</b> (局所麻酔)	処置 義眼外来※1 (※1 第4水曜日のみ)	緊急手術※2 緊急処置※2 (※2 第3木曜日を除く)	処置

## 4. 外来について

### 1 外来日

『初診』および『再診』は水曜日の午前、金曜日の午前です。

『処置』は水曜日の午後、木曜日の午後、金曜日の午後です。

『義眼外来』は毎月第4水曜日の午後です。義眼調整はアツザワプロテーゼと協力して行います。

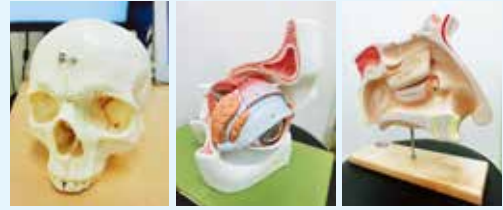
### 2 場 所

2階Dブース 8番眼形成眼窩外科診察室



**3 診察室設備**

- ・電子カルテシステム Newtons2 (SSI)
- ・眼科電子カルテシステム NAVIS-AZU (NIDEK)
- ・一眼レフデジタルカメラ EOS 8000D 0019C001 (Canon)
- ・ボンノスコープ 充電式ブライツコープ BS-III LED (ナイツ)
- ・細隙灯顕微鏡 ゴールドマンスリットランプ 900 (ハーグストレイト) (借用中)
- ・電動患者椅子 コードレス KK-100S (イナミ)
- ・頭蓋骨分解模型 QS7/9E (Somso)
- ・眼球模型 CS2/2 (Somso)
- ・鼻腔、4倍大・2分解、内視鏡検査用術説明用モデル W42525 (3B)

**4 処置室設備**

全例手術用顕微鏡を使用し、正確かつ安全な処置を心がけております。

- ・眼科手術用顕微鏡 S22 (カールツァイスメディック)
- ・ドクターズツール HY-1100 (タカラベルモント)
- ・眼科用電動式手術台MEPROJr. DR-110N (タカラベルモント)
- ・電気メス サージスタットTM (コヴィディエンジャパン)
- ・ヘッドランプ Dr.KIMヘッドランプ A0341 (和田精密歯研)
- ・多項目モニタ 生体情報モニタ IntelliVue MP5 (フィリップスエレクトロニクスジャパン)
- ・処置台 処置カート BH-2151W

**5 主な外来スタッフ**

眼形成眼窩外科医師、外来看護師、視能訓練士 (ORT)、医師業務作業補助者 (MA)、クラークなど

**5.手術について****1 『手術 (局所麻酔)』**

月曜日の午前午後、火曜日の午後、木曜日の午前です。  
日帰りで行っています。

**2 『手術 (全身麻酔)』**

火曜日の午前、(月曜日の午前) です。  
入院で行っています。

**3 場所**

3階 手術室

**4 手術室設備**

全例手術用顕微鏡を使用し、正確かつ安全な手術を心がけております。

- ・電子カルテシステム Newtons2 (SSI)
- ・眼科電子カルテシステム NAVIS-AZU (NIDEK)
- ・録画システム メディカルビデオレコーダー MDR-600HD (池上)
- ・コントラバス型手術用顕微鏡 手術用顕微鏡 OME-8000 (オリンパス)
- ・コントラバス型手術用顕微鏡 手術用顕微鏡 OME-9000 (オリンパス)
- ・マイクロサージャリー電動油圧ツール マイクロサージャリースツール DR-010N (タカラベルモント)
- ・眼科用電動式手術台 MEPRO III (メプロ3) (タカラベルモント)
- ・電気メス ForceFX 8CAS (コヴィディエンジャパン)
- ・電動式骨鋸 コアコンソール 5400-050-000 (ストライカー)
- ・眼科用冷凍手術ユニット クライオマチック (キーラー・アンド・ワイナー) (借用中)
- ・涙道内視鏡システム 3CMOS HDカメラ FC-304 (ファイバーテック) (準備中)
- ・鼻内視鏡システム VISERA ELITE 高輝度光源装置 CLV-S190 (オリンパス) (準備中)
- ・超音波手術器 SONOPET UST-2001 5450-851-000 (ストライカー) (準備中)
- ・ヘッドランプ Dr.KIMヘッドランプ A0341 (和田精密歯研) (準備中)

**5 主な手術スタッフ**

眼形成眼窩外科医師、麻酔科医師、手術室看護師、外来看護師、臨床工学士 (ME) など

## 6.入院について

### 1 場所

- 7階 南7病棟
- 4階 北4病棟（乳幼児の場合）

### 2 病室の種類

- ・個室
- ・4人部屋

### 3 病棟設備

- ・電子カルテシステム Newtons2 (SSI)
- ・眼科電子カルテシステム NAVIS-AZU (NIDEK)
- ・ヘッドランプ Dr.KIMヘッドランプ A0341 (和田精密歯研) (準備中)
- ・回診車 とっても静かな処置車 TSS-B

### 4 主な病棟スタッフ

眼形成眼窩外科医師、病棟看護師、病棟担当薬剤師、看護助手、医師事務作業補助者 (MA)、事務補助など



## 7.初診予約手順のご案内

当科は医師が1名のため、『初診』、『再診』、『処置』、『義眼外来』、『手術』はすべて完全予約制です。大変お手数をおかけいたしますが、初めて当科の受診をご希望される患者さんは地域医療支援・連携センター経由で必ずご予約をお取りください。

### 1 通常の初診予約手順

- ①紹介元の医療機関より地域医療支援・連携センター（直通FAX 027-322-5925）へ診療情報提供書および事前予約申込書（FAX専用）をFAXしてください。
- ②地域医療支援・連携センターと眼形成眼窩外科医師で内容を確認し、病状にあわせて予約日時を決定させていただきます。
- ③地域医療支援・連携センターより紹介元の医療機関へ後日お電話でご予約の日時をお知らせいたします。
- ④紹介元の医療機関より患者さんへ予約の日時をお知らせください。

### 2 緊急を要する場合の初診予約手順

- ①紹介元の医療機関より地域医療支援・連携センター（直通TEL 027-322-5835）へまずは直接お電話でご相談ください。

#### 【眼形成眼窩外科医師が電話に対応できる場合】

- ②医師同士で直接お話し、病状にあわせて予約日時を決定させていただきます。

#### 【眼形成眼窩外科医師が電話に対応できない場合】

- ②紹介元の医療機関より地域医療支援・連携センター（直通FAX 027-322-5925）へ診療情報提供書をFAXしてください。
- ③地域医療支援・連携センターと眼形成眼窩外科医師で内容を確認し、病状にあわせて予約日時を決定させていただきます。
- ④地域医療支援・連携センターより紹介元の医療機関へお電話でご予約の日時をお知らせいたします。

## 8.初診予約変更手順のご案内

### 1 初診予約変更手順

- ①患者さん（またはご家族）より地域医療支援・連携センター（直通TEL 027-322-5835）へ直接お電話ください。
- ②地域医療支援・連携センターと眼形成眼窩外科医師で内容を確認し、病状にあわせて予約日時を変更させていただきます。
- ③地域医療支援・連携センターより患者さん（またはご家族）へ後日お電話でご予約の日時をお知らせいたします。
- ④地域医療支援・連携センターより紹介元の医療機関へ予約日時の変更をご連絡させていただきます。

## 9.再診予約変更手順のご案内

### 1 再診予約変更手順

- ①患者さん（またはご家族）より高崎総合医療センター（代表 027-322-5901）へお電話ください。
- ②交換口に眼形成眼窩外科医師事務作業補助者（MA）吉田へつなぐようお願いください。
- ③眼形成眼窩外科医師事務作業補助者（MA）吉田と眼形成眼窩外科医師で内容を確認し、病状にあわせて予約日時を変更させていただきます。
- ④眼形成眼窩外科医師事務作業補助者（MA）吉田より患者さん（またはご家族）へ後日お電話でご予約の日時をお知らせいたします。



眼形成眼窩外科医師 かさ い けん いちろう  
**笠井 健一郎**  
山形大学医学部医学科 平成13(2001)年卒業  
東京医科大学眼科学教室出身



#### 職歴

2001年 山形大医学部医学科 卒業  
横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター 初期臨床研修医  
2002年 横浜市立大学医学部附属病院 初期臨床研修医  
2003年 横浜市立大学医学部附属病院眼科 常勤診療医  
2005年 東京医科大学病院眼科 臨床研究医  
2006年 立川総合病院眼科 常勤医  
2007年 東京医科大学病院眼科 助教  
2009年 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科 クリニカルフェロー  
2010年 東京医科大学病院眼科 助教  
2012年 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科 医員  
2013年 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科 主任医長  
2016年 国立病院機構高崎総合医療センター眼形成眼窩外科

#### 所属学会

日本眼科学会(JOS)  
日本眼科手術学会(JSOS)  
日本眼腫瘍学会(JSOO)  
日本眼形成再建外科学会(JSOPRS)  
日本涙道・涙液学会(JSLT)  
日本眼科医会(JOA)  
群馬県眼科医会  
高崎市眼科医会

#### 特記すべき医療機能

眼形成眼窩外科一般、眼腫瘍

#### 認定医・指導医・専門医

日本眼科学会専門医  
日本がん治療認定医機構がん治療認定医  
眼科PDT認定医  
視覚障害者用補装具適合判定医  
がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修修了  
A型ボツリヌス毒素製剤ボトックス® 講習実技セミナー(眼瞼痙攣片側顔面痙攣)修了  
日医生涯教育認定医

#### 診療ポリシー

日常の臨床だけでなく、学会活動なども積極的に参加しています。

日々向上に努めております専門的な技術と知識が、少しでも患者さんの人生のお役にたてれば大変幸いです。

遠慮なさらず何でもご相談ください。  
どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ホームページ

[http://www.tnho.jp/shinryoka\\_cat/s\\_gankageka\\_c](http://www.tnho.jp/shinryoka_cat/s_gankageka_c)

# セカンドオピニオンの ご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。  
概要につきましては以下のとおりです。

## 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

## 実施診療科

### 【各科の専門医が対応いたします】

内科・神経内科・精神科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科  
小児科・外科・乳腺、内分泌外科・整形外科・脳神経外科・呼吸器外科  
心臓血管外科・皮膚科・産婦人科・泌尿器科・眼科・放射線診断科  
放射線治療科・歯科口腔外科

## 予約方法 外来時間 費用

### 完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

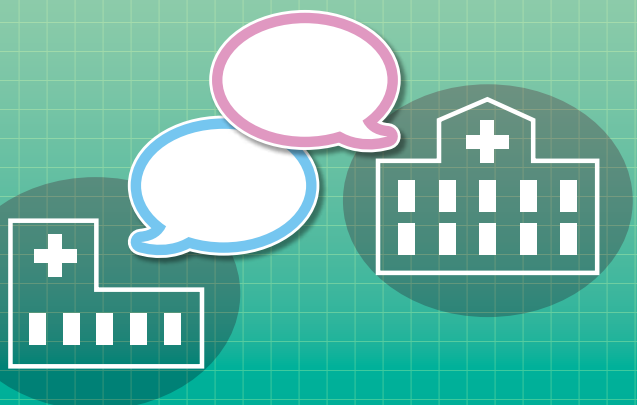
【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄 となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し  
当センターより連絡させていただきます

●セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）  
月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

●費用 30分以内 5,400円(消費税込み)  
1回につき 10,800円が上限となります



セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

### セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
精神科	井田 逸朗	がんのメンタルヘルス	木
神経内科	石黒 幸司	神経内科学、神経内科一般	金
呼吸器内科	茂木 充	呼吸器全般	金
	清水 雄至	呼吸器全般、アレルギー疾患(眼・鼻・皮膚・除く)	火、金
消化器内科	工藤 智洋	食道、胃、大腸	木
	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	木
循環器内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療(カテーテル治療)	金
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	小川 哲史	消化器外科全般、特に悪性腫瘍の手術	木
	饗場 正明	消化器外科全般	水
	坂元 一郎	消化器外科全般	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳癌全般・甲状腺外科	第1・3・5週 金(午前)
整形外科	新井 厚	脊椎・脊髄疾患、整形外科全般	月
脳神経外科	栗原 秀行	脳・脊髄腫瘍、脳神経外科全般	火
	笹口 修男	脳血管障害	木
呼吸器外科	菅野 雅之	肺癌、縦隔腫瘍、呼吸器外科全般	木
心臓血管外科	坂田 一宏	心臓血管外科全般(小児などの先天性疾患は除く)	木
皮膚科	龍崎 圭一郎	皮膚外科、皮膚腫瘍	火
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	井上 雅晴	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般(眼腫瘍を除く)	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	北本 佳住	悪性疾患の放射線治療	金
歯科口腔外科	高崎 義人	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、水、木

# 外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。  
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正 通 渡邊 俊 樹	合田 史 渡邊 俊 樹	合田 史	佐藤 正 通 渡邊 俊 樹 合田 史 <small>午後：予約専門外来</small>	佐藤 正 通
内分泌代謝外来 リウマチ外来		(小澤 厚 志)	(道又 敏 夫)	(石井 角 保) <small>午後</small>	(井上 誠)
神経内科	金井 光 康	柴田 真	石黒 幸 司	金井 光 康	
呼吸器内科	茂木 充 佐藤 麻 里	茂木 充 上野 学	清水 雄 至 原田 直 之	茂木 充 鈴木 雅 文	清水 雄 至 鈴木／上野
消化器内科	長沼 篤 安岡 秀 敏 畑中 健 (蘇原 直 人) <small>午後</small>	工藤 智 洋 星野 崇 関谷 真 志	椎名 啓 介 安岡 秀 敏 (植原 大 介) 石原 弘 <small>午後</small>	長沼 篤 椎名 啓 介 畑中 健	工藤 智 洋 星野 崇 善如寺 暖
内視鏡検査	星野／椎名	安岡／善如寺	工藤／鈴木	工藤／関谷	長沼／畑中
循環器内科 (ペースメーカー外来含)	太田 昌 樹 村田 智 行 <small>午前：通常診療／午後：不整脈外来</small>	小林 洋 明 高橋 伸 弥 (金澤 紀 雄) <small>再来のみ</small>	広井 知 歳 静 毅 人	福田 延 昭 原田 智 成 (金澤 紀 雄) <small>再来のみ</small>	田村 峻太郎 川上 亮 太田 昌 樹 (ペースメーカー)
新患外来(午前のみ)	静 毅 人	原田 智 成	田村／村田 第1, 3, 5 / 第2, 4週	高橋 伸 弥	小林 洋 明
精神科	井田 逸 朗 井上 恵 理子	井田 逸 朗 井上 恵 理子	井田 逸 朗 井上 恵 理子	井田 逸 朗	井田 逸 朗 井上 恵 理子
小児科	五十嵐 恒 雄 <small>午前のみ</small> 今井 朗 <small>午前のみ</small> 斎藤 祥 子 徳永 真 理 <small>午後のみ</small>	吉澤 千 景 <small>午前のみ</small> 徳永 真 理 <small>午前のみ</small> 五十嵐 恒 雄 <small>午後のみ</small> (神尾 綾 乃) <small>午後のみ</small>	五十嵐 恒 雄 <small>午前のみ</small> <乳児健診> <small>午前のみ</small> 吉澤 千 景 <small>午後のみ</small> 今井 朗 <small>午後のみ</small>	倉田 加奈子 <small>午前のみ</small> 斎藤 祥 子 <small>午前のみ</small> (佐藤 幸 一 郎) <small>予約のみ</small> 吉澤 千 景 <small>午後のみ</small> 徳永 真 理 <small>午後のみ</small>	吉澤 千 景 <small>午前のみ</small> 徳永 真 理 <small>午前のみ</small> 五十嵐 恒 雄 <small>午後のみ</small> 倉田 加奈子 <small>午後のみ</small> (関根 和 彦) 第2・4週午後・予約のみ
小児外科		(西 明・高澤 慎也) 第2・4週午後のみ			
外科	坂元 一 郎 <small>[消化器]</small> 宮前 洋 平	<手術日>	饗場 正 明 <small>[消化器]</small> 佐藤 泰 輔	小川 哲 史 平井 圭 太郎	塚越 浩 志 沼賀 有 紀
栄養サポート外来				小川 哲 史 小川 祐 介(栄養士)	
ストーマ外来			第2・4週日 午後のみ：予約	第1・3・5週日 午後のみ：予約	
泌尿器科	井上 雅 晴	(高橋 悟)	(栗原 聡 太)	井上 雅 晴	濱野 達 也

## 1 外来診療受付時間

8:30～11:00迄 (予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:15から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、地域医療支援・連携センター窓口で受け付けております。

## 2 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。  
院内掲示をご覧ください。

地域医療支援・  
連携センターから  
地域の先生へ  
お願い

# 当センターへの紹介の際は、 地域医療支援・連携センターを通した事前予約に ご協力下さい。

( )の医師は非常勤です。

(平成29年1月1日現在)

	月	火	水	木	金
緩和医療科	田中俊行	田中俊行	田中俊行		田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 [乳腺・甲状腺] 荻野美里	鯉淵幸生 [乳腺・甲状腺] 中澤祐子 (小田原宏樹)	鯉淵幸生 [乳腺・甲状腺] 荻野美里	午前中予約のみ (高他大輔) 第1・3・5週日午後のみ	鯉淵幸生 第2・4週日 荻野美里 第1・3・5週日 中澤祐子
心臓血管外科	<手術日>			坂田一宏	小谷野哲也
呼吸器外科		菅野雅之	<手術日>	菅野雅之 矢澤友弘 午後	
整形外科	新井厚 荒毅 遠藤史隆	鈴木純貴 <毎週交替> (須藤・柳澤) 午前 午後	新井厚 大澤敏久 荒毅	<手術日>	大澤敏久 遠藤史隆 鈴木純貴
形成外科	<手術日> (林 稔) 林 奈津子 第4週午後 午後・乳房再建	林 奈津子 午前・通常診療/午後・乳房再建外来	<手術日> 林 奈津子 午後のみ・乳房再建外来	林 奈津子	林 奈津子 午後のみ・乳房再建外来
脳神経外科	相島 薫	栗原秀行	<手術日>	笹口修男	佐藤晃之
皮膚科	龍崎圭一郎 (井上千鶴)	龍崎圭一郎 [学専外来] 午後予約	<手術日>	龍崎圭一郎 (井上千鶴)	龍崎圭一郎
産婦人科	伊藤郁朗 片貝栄樹 西村俊夫	伊藤郁朗 片貝栄樹 青木宏	小林 梓 (山下宗一) <産後検診>	片貝栄樹 西村俊夫 (金井眞理)	伊藤郁朗 第2週は紹介・予約のみ 青木宏 小林 梓
眼科	土屋 明 紹介・予約のみ	土屋 明	土屋 明	土屋 明	土屋 明
眼形成眼窩外科	<手術日>	<手術日>	笠井健一郎	<手術日>	笠井健一郎
耳鼻いんこう科				(高安幸弘) 午前のみ・紹介・予約	
放射線治療科	北本佳住 紹介・予約 永島潤 紹介・予約	北本佳住 紹介・予約 永島潤 紹介・予約		北本佳住 紹介・予約 永島潤 紹介・予約	北本佳住 紹介・予約 永島潤 紹介・予約
歯科口腔外科	高崎義人 山田健太郎 栗原絹枝 倉持真理子 古瀬健	高崎義人 山田健太郎 栗原絹枝 倉持真理子 古瀬健	高崎義人 稲川元明 山田健太郎 栗原絹枝 本橋佳子	高崎義人 栗原絹枝 倉持真理子 古瀬健	高崎義人 三浦秀憲 山田健太郎 栗原絹枝 倉持真理子 古瀬健
摂食・嚥下、口腔ケア外来	稲川元明 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約

3

## 予約について (医療機関からの紹介患者事前予約)

**精神科 産婦人科 形成外科 眼形成眼窩外科は完全予約制となります**

- 分娩についてはこの限りではありません。
- 精神科は通常の予約方法と異なります。地域医療支援・連携センターにお尋ねください。

**FAXの予約対応を平日は18:30まで行っています**

- FAXは24時間受け付けています。

**土曜日にも予約受付を行っています (8:30-17:15)**

4

## 連絡先

高崎総合医療センター 地域医療支援・連携センター

FAX: 027-322-5925 直通電話: 027-322-5835

# 移民・難民

中東(シリア・イラク)・北アフリカ(リビア・アルジェリア等)からの難民が貧弱な船に乗り、全く安全が保障されない状態で、女性・子供を含めてヨーロッパに向けて海を渡って来ています。毎年途中で4000人から6000人の人達が死亡しているという報告です。祖国をすてて危険な旅を選択せざるを得ない状況が、中東・北アフリカには存在しているということです。

難民でなくても、統一ドイツ以前の西ドイツには労働者としての移民が沢山いて、一番多いのがトルコ人で現在統一ドイツ在留のトルコ人は200万人以上、彼らの多くはトルコ語よりもドイツ語を話し、帰国の希望者は少ない。それにもかかわらず毎年ドイツ国籍を取得できるトルコ人は2000人にも満たない状態です。

現在EU(European Union)の一般的な不況・失業の脅威は外国人労働者、社会的不安(テロリズム等)はイスラム教徒への反感に導かれ易い。移民・難民に寛大であったドイツ首相メルケルも近い将来方向を変えざるを得ないという予測もあります。

フランスでもルペン党首の極右政党が台頭して来ているのも、反移民・反難民を旗印としたからだと思われます。

しかし、独仏両国には、国籍についての伝統的な考え方に、大きな違いもあります。フランスでは「土地の権利」が強調され、フランス領内で生まれるすべての子供は、自動的に、フランス国籍を持つ権利がある。

ドイツでは「血の権利」が強調され、決定的なのはどこで生まれたかではなく、両親がドイツ人であるかないかであるということです。その有様はあたかも日本の場合に似ています。

日本で移民・難民問題が深刻化するの、少し先のことも知れませんが、1945年以降の「政治的文明化」の継続発展か、「民族文化の特殊性」への回帰か、その方向性の選択は、日本国の将来にとっても決定的に重要なことであると思われます。



病院長 石原 弘

## INFORMATION

行事などのお知らせ

### 1 市民健康医学講座 『健康寿命の延伸に取り組もう ～元気で長生きしよう～』

日時：平成29年2月15日(水) 18時～  
講師：栄養管理主任 小川 祐介  
場所：当センター2階 大会議室  
対象：一般の方 医療従事者

### 2 地域連携症例検討会 『呼吸器疾患の診断と治療の連携 ～肺がん、肺炎(薬剤性肺炎、間質性肺炎)等の 紹介症例の検討～』

日時：平成29年2月13日(月)  
演者：呼吸器内科部長 茂木 充  
呼吸器外科医長 菅野 雅之 他  
場所：当センター2階 大会議室  
対象：医師(申し込み必要)  
※申し込みは2月6日(月)までにFAXにてお願いいたします

### 3 Cancer Board 2月はお休みです。 次回は平成29年3月を予定しています。

### 4 CPC(臨床病理示説会) 日時：平成29年2月22日(水) 18時～ 場所：当センター2階 大会議室

●お気軽にご参加ください。

#### 編集室より



登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835  
(地域医療支援・連携センター直通)

高崎総合医療センター案内図

